

令和6年度栄養教諭教職課程履修の手引き

学校教育センター（学校教育館1階）
0798-31-0243 / 0297
sidok@mukogawa-u.ac.jp
窓口受付時間
月～金 8:50～17:00
土 8:50～13:05
(11:15～12:15 閉室)

「新生の皆さんへ：教員・保育士になろう！」も
併せて読んでください

I はじめに

●栄養教諭とは

近年の子どもの食生活の乱れは著しく、子どもたちが望ましい食習慣を身につけられるよう食に関する指導と学校給食の管理を一体的に行う教員を小学校、中学校に配置することになりました。

栄養教諭は平成17年4月から施行された教員免許です。

※保健指導と保健管理を職務とする養護教諭(保健室の先生)と同様、特定の教科や学級を担任することは想定されていません

これまで学校栄養職員(栄養士・管理栄養士)によって行われてきた学校給食に関する業務とともに、各教科の授業の一環として教壇に立って食教育を行ったり、偏食や食アレルギーなどについて児童・生徒の個別相談に応じたりといった教育活動を行います。

学級担任、各教科担任、家庭、地域などと連携を取りながら、食に関する指導のコーディネーターとなることが期待されています。

●免許状の種類（教育職員免許法第5条別表第2の2より）

法定最低修得単位数は下表のとおりだが、本学での必要単位数は『履修便覧』を参照のこと

栄養教諭免許状取得要件	免許状の種類	基礎資格	教職基礎科目（第66条の6）				栄養教諭免許状取得に必要な単位（施行規則第10条）		
			日本国憲法	体育	外国語コミュニケーション	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	栄養教育関係科目	教職関係科目	栄養に係る教育に関する科目
一種免許状		学士（大学卒業） 管理栄養士*1	2	2	2	2	4	18	
専修免許状		修士（大学院修了） 管理栄養士							24*2

*1 または管理栄養士養成課程修了（栄養士免許は必要）

*2 専修免許状：一種免許状授与の所要資格に加えて24単位が必要

●配置

すべての義務教育諸学校において給食を実施しているわけではないことや、地方分権の趣旨等から、栄養教諭の配置は地方公共団体や設置者の判断に委ねられています。

公立小中学校の栄養教諭は、都道府県教育委員会の判断によって配置されます。

●身分

公立学校の栄養教諭は、教育公務員特例法の適用を受け、不断に資質向上に努める必要があります。また、国公私立学校を通じ、栄養教諭は学校教育活動全般への積極的な参画が求められます。

●職務

食に関する指導と給食管理を一体のものとして行うことにより、教育上の高い相乗効果を期待しています。

◆栄養教諭が行う食に関する指導、学習指導要領上の位置づけ、教科との関連、実施時間について

- (1) 食に関する指導は、学校給食を生きた教材として活用しつつ、家庭科や保健体育科などの各教科、特別活動、道徳、学校行事等学校教育活動全体を通じて取り組まれるべきものです。
- (2) 学習指導要領においては、たとえば家庭科では調和のよい食事のとり方や調理、保健体育では調和のとれた生活の必要性、特別活動の学級活動においては学校給食と望ましい食習慣の形成といった内容など、食に関する指導にかかわる記述がされています。

(3) 栄養教諭は、こうした学校教育活動全体の取り組みの中で、学級担任や各教科担任などと連携しながら、児童生徒の指導に当たることとなりますが、その際各学校において、計画的・継続的な取り組みがなされるよう、栄養教諭が中心となって食に関する指導に係る全体的な計画を策定し、関係教職員が連携しながら効果的に進められることが期待されています。

* 栄養教諭制度については、本手引きの p.4 および [文部科学省 HP](#) も参照のこと

* [参考] 伝統「かんずり」を給食に 雪国の小学校を優勝に導いた大胆な郷土愛

献立の内容や味、調理の腕前を競う「第 18 回全国学校給食甲子園」で、新潟県妙高市立新井中央小学校が新潟県代表として 14 年ぶりの日本一に輝いた。地場の食材にとことんこだわって献立を考案した栄養教諭の岡田小野江さんは、「生産者の思いを伝え、食材を余すことなく食べるという学校給食の意義や価値が評価され、うれしい」と話した。

この給食で岡田さんは、名産のアスパラ菜を余すところなく生かした「アスパラ菜めし」と「ゴマこうじあえ」を主食と副菜に、主菜には、雪国伝統の発酵香辛調味料「かんずり」をソースに使った「メギスの米粉揚げ〜かんずりジュレソース〜」を選んだ。さらに、ごちそうを意味する方言を冠した「妙高ごっつお汁」は、地元でとれる山菜などの伝統的な保存食材を具に入れた。

「朝日新聞デジタル」2023 年 12 月 12 日記事より

II 「栄養教諭」教職課程の履修について

●心構え

教職課程を履修し教育職員免許状（以下、「教員免許状」と記載）を取得するという事は、教員採用選考試験を受け、教員になることが前提だと理解しましょう。「免許状を持っていれば何かの役に立つかもしれない」といった安易な気持ちで課程履修することがないようにしてください。

なお、連絡事項は、掲示（文学 2 号館前）や info@MUSES で行います。実習前年度より実習関係連絡のための Classroom にも招待します。また、学校教育センターHP の「年間スケジュール」も確認しましょう。毎学期初めには、その学期に確認しておくべき教職関係の事項について「学期始めのガイダンス」でお知らせしています。

各自、見逃しのないよう注意して、確実に履修を進め、出席が必要なガイダンス等に無断欠席したり、必要な提出物の期限に遅れたりしないようにしてください。

なお、出席必須のガイダンス等の欠席については以下のように取り扱います。

対面およびオンラインの出席必須のガイダンス等の欠席についての対応

- ◆原則として、「事前連絡なし」の欠席は認めない（事前連絡は説明会等の最終回開始時刻まで）
- ◆事前連絡による欠席は、許可理由（下記一覧参照）のみ認める

認定欠席理由 (事前連絡があった場合のみ許可)	必要な提出物(データでの提出可) (提出物の提出期限は、事後1週間まで)
1 授業・補講・試験等との重複 (授業・補講・試験等への出席が優先)	なし(学校教育センターが確認)
2 忌引き(二親等以内)	会葬御礼等
3 病気(本学承認の感染症)	診断書
4 丹嶺学苑研修センター研修	なし(学校教育センターが確認)
5 音楽学部定期演奏会 ★	
6 アメリカ分校ビザ申請	ビザ申請日付がわかる証明
7 交通事情・気象警報 (科目担当者に届け出る授業の欠席理由と同じ)	遅延証明または新聞切り抜き
8 本学の院・専攻科入試、編入等試験 (短大は他大学の編入学試験を含む)	短大他大学編入は日付のわかる受験票 他はなし(学校教育センターが確認)
9 出身校の進路説明会 ★	
10 裁判員制度	呼出状のコピー
11 学生・学生父母死亡による代表学生参列★	
12 学友会(公認団体)活動 (科目担当者に届け出る授業の欠席理由と同じ) ★	
13 教員・保育士就職活動(卒業学年のみ)	日付のわかる受験票または受験先の証明書
14 学外実習・介護等体験(事前打合せ含む) ★	

★:学校教育センターから他部署へ確認

●教職科目履修と栄養教諭教職課程履修資格判定について

食栄は、教員養成を主たる目的とした学科ではありませんが、将来教職に就くことを志す皆さんが免許状を取得できるよう特別に課程を設け、教育職員免許法施行規則に規定された授業科目を開講しています。これが「教職課程」です。

栄養教諭免許の取得を希望する学生の皆さんは、1 年次に栄養教諭教職課程履修申込みをした後、履修資格判定を経て、後期から教職課程履修者となります（「栄養教諭教職課程の申込み（食栄）」を参照のこと）。管理栄養士免許の取得に必要な単位と教員免許に必要な単位を修得し、本学を卒業することにより栄養教諭

の免許状を取得することができます。教員免許に必要な単位の中には、1 週間の栄養教育実習（3 年次後期）も含まれます。

免許を取得し、大学院（専修免許課程）に進学し、所定の単位を修得すれば、上位免許状を取得することもできます。

栄養士免許の取得だけでなく国家試験に合格し、管理栄養士免許を得られるよう準備・対策をしておきましょう。

●履修モデル

すべて必修。開講曜時記載の科目は固定時間割（毎年同じ）ですが、毎回、時間割を確認しましょう

* は、中学校・高等学校教職課程と共通開設

		本学での開講科目名	単位数	食栄（栄教一種）
栄養に係る教育に関する科目		学校栄養教育・指導論Ⅰ	2	学科時間割参照
		学校栄養教育・指導論Ⅱ	2	学科時間割参照
教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教育原理*	2	1 年後期・月 4
		教職入門*	2	1 年前期・月 3
		教育行政学*	2	1 年後期・土 5
		教育心理学*	2	1 年後期・土 4
		特別支援教育論*	2	3 年前期・月 5
		教育課程総論*	2	2 年前期・月 4
	道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育指導論*	2	2 年後期・月 3
		総合的な学習の時間と特別活動*	2	3 年後期・月 4
		教育方法の理論と実践*	1	2 年前期・月 3
		ICT 活用の理論と実践*	1	2 年後期・月 5
		生徒指導の理論と方法	2	2 年後期・月 4
	教育実践に関する科目	教育相談の理論と方法*	2	3 年前期・土 4
		栄養教育実習事前事後指導	1	3 年通年・土 3
		栄養教育実習（学校現場）	1	[学外] 3 年後期
		教職実践演習（栄教）	2	4 年後期・月 4
教職基礎科目（66 条の 6） *日本国憲法以外は『履修便覧』を参照のこと		日本国憲法	2	1 年前期・水 5

- ・免許状取得に必要な科目を修得するには、2～3 年間に要します。計画的に履修することが肝要です
- ・上に履修モデルを載せましたが、『履修便覧』を熟読して理解するように努めてください。それでもわからないときは、担任の先生、学科の学校教育センター委員・堀内理恵先生に質問してください。先生方の研究室の場所やオフィスアワー、連絡先などは、MUSES 内のリンク『オフィスアワー』に掲載されています。また、学校教育センターまで気軽に聞きに来てください。（平日 8:50～17:00、土曜 8:50～11:15・12:15～13:05 学校教育館 1 階。別途「教員・保育士になろう！」p.4 の地図を参照のこと）
- ・なお、登録ミス、再履修等の事由で 下級学年の時間割を履修しようとする場合、自学年の必要科目と時間割が重複することがあり、卒業までに必要な単位の修得が難しくなります（「教育の基礎的理解に関する科目等」で時間割重複が生じた場合は、学校教育センターまでご相談ください）
- ・大学では、履修計画、履修登録を学生の責任において行います。重大なミスのないよう 慎重に臨みましょう

●教職課程「履修カルテ」について

教職課程を履修する学生は、教職課程の科目履修を始めてから卒業するまでの間、課題を明確にし、各自学習していくために各自が教職課程「履修カルテ」（MUSES にあります）を作成する必要があります。作成についての詳細は[こちら](#)。

●教員免許状授与申請（卒業後の 3 月）

申請要領は、卒業学年の 1 月中旬に info @MUSES でお知らせします。

教員免許状授与申請は、管理栄養士免許状授与日以降に各自で行います。必要書類、手続手順などを授与権者（居住地または勤務地の都道府県教育委員会）の HP など直接確認し、各自で個人申請してください。



栄養教諭は、どのような仕事をされるのですか？

A

栄養教諭は、子どもたちに対する「食に関する指導」と「学校給食の管理」を一体的に行います。

「食に関する指導」は大きく3つに分かれます。

- ① 個別的な相談指導：肥満傾向、過度の痩身、偏食傾向の児童生徒等や食物アレルギーを持つ児童生徒等への個別的な指導を行います。
- ② 教科や特別活動における指導：給食の時間を中心として、家庭科や保健体育科などの関連教科や特別活動の時間などに、学校給食を生きた教材として活用しつつ、学級担任や教科担任と連携しながら、食に関する指導を行います。
- ③ 食に関する指導の連携・調整：食に関する指導に係る学校全体の指導計画の作成など、学校全体での取り組みに企画立案段階から中心的に携わり、他の教職員と連携・調整して食に関する指導を進めるとともに、学校給食便りなどを活用した家庭への働きかけや、地域の生産者の方々等と連携して体験学習などを行います。



また、上記の「食に関する指導」とともに「学校給食の管理」として、学校給食の献立の作成や衛生管理等を行います。



栄養教諭が、体験学習等で栽培した食材や地域の食材を学校給食に用いることで、子どもに生産活動と日々の食事のつながりを実感させるなど、食に関する指導と学校給食の管理を一体のものとして行うことにより、教育上の高い相乗効果をもたらすことが期待されます。



なぜ、栄養教諭制度が創設されたのですか？

A

子どもたちが将来にわたって健康に過ごせるように栄養教諭制度が創設されました。

食生活を取り巻く社会環境が大きく変化し、食生活の多様化が進む中で、朝食をとらない等子どもの食生活の乱れが問題となっています。このような中で、子どもが将来にわたって健康に生活していけるよう、栄養や食事のとり方などについて正しい知識に基づいて自ら判断し、実践していく「食の自己管理能力」や「望ましい食習慣」を子どもたちに身につけさせることが必要となっています。このため、今後、栄養教諭が小中学校等における「食に関する指導」の中核的な役割を担い、子どもたちの健康を保持増進していくことができる能力の育成に貢献していくことが期待されます。



栄養教諭教職課程の申込み（食栄）

4月1日～5月27日

「令和6年度 栄養教諭教職課程履修の手引き」をよく読み、栄養教諭免許取得希望者は次のとおり手続きしてください。栄養教諭教職課程履修費は16,000円です。申込者には、学科で6月～9月に栄養教諭教職課程履修資格判定が行われ（下表参照）、合格者が後期から栄養教諭教職課程履修者となります。

1年次前期開講の教育の基礎的理解に関する科目等、教職基礎科目の「日本国憲法」と該当の共通教育科目（抽選）は履修しておいてください。（『履修便覧』『免許・資格(全学部・全学科対象)』のページで確認のこと）

STEP 1 STEP 2 までに

学生証（M.I.C.）に履修費をチャージ

課程履修費 16,000 円。STEP2 で申込みをすると、大学に履修費が納入される



★学生証（M.I.C.）への履修費チャージ方法
M.I.C. ATM（左）で、学生証（M.I.C.）に課程履修費 16,000 円をチャージ（手続き期間前でもチャージは可能）M.I.C.ATM の設置場所・利用時間は『Student Guide—For Academic Studies』参照

STEP 2 4/1～5/27

MUSES で申込み

Web から MUSES にアクセスして「資格履修申込」を行う（次ページ参照）

手続き完了

MUSES<Personal File>の「資格履修・取得状況」に「栄教一種」が表示されていれば手続きは完了

6月～9月

履修資格判定

学科の履修資格判定を受け、合格者は後期から栄養教諭教職課程履修者

栄養教諭教職課程履修資格判定

履修資格判定の内容	履修定員	判定結果の発表
① 履修状況および受講科目の成績（卒業必修科目、教職科目など） ② 面接（栄養教諭職の適正等を中心に） 面接日時（クラス単位で6月中旬に実施）等は、学校教育センター委員の Classroom で連絡する。6月に招待するので応じること	50人	info@MUSES(掲示版) 不合格者には課程履修費を9月に返金（M.I.C.へ）する

<注意>

- ・ 手続き期間内に STEP2 の手続きをしない場合は、履修意欲がないものとみなす（STEP1 だけでは申込みはできないので注意）
- ・ 手続き期間であれば、Web 上で申込を取り消すことも可能である
- ・ 履修資格判定不合格者を除き、納入した課程履修費については、手続き期間後はいかなる理由であっても返金しない
- ・ 免許状授与申請は、卒業後に居住地または勤務地の都道府県教育委員会に個人で行う（個人申請）。手数料が 3,300 円程度必要（2023 年度の兵庫県の実績）
- ・ やむを得ない理由で期間内に手続きができない場合、事前に学校教育センターに申し出ること

STEP 2 MUSES(教育支援システム)での「資格履修申込」方法

① MUSES (教育支援システム) にログイン→諸資格→資格履修申込 をクリック (下図参照)



② 申したい資格のチェックBOXにチェックを入れる



③ 内容に間違いなければOK をクリック (M.I.C.から教職課程履修費が引き落とされます)



④ 印刷して本人控として保管

⑤ MUSES<Personal File>の「資格履修・取得状況」に「資格名称(略称)」が表示されていれば完了